



2019年5月24日

各位

株式会社十六銀行

## 「MONET コンソーシアム」への参画ならびに「MaaS 戦略チーム」の立ち上げについて

株式会社十六銀行（頭取 村瀬 幸雄）は、ソフトバンク株式会社とトヨタ自動車株式会社の共同出資会社である MONET Technologies 株式会社（モネ・テクノロジーズ）が 2019年3月28日に設立した「MONET コンソーシアム」に、地方銀行として初めて参画いたしましたのでお知らせします。

## 記

## 1. 「MONET コンソーシアム」の概要

活動目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代モビリティサービスの推進</li> <li>移動における社会課題の解決や新たな価値創造</li> </ul>
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>自動運転を見据えた MaaS 事業開発 (Autono-MaaS※に向けた車両・サービス企画、他社サービスとのデータ連携、自治体とのマッチングなど)</li> <li>MaaS 普及に向けた環境整備 (勉強会・情報交換会の実施、課題取りまとめ・提言活動など)</li> </ul>
対象企業	業界・業種を問わず、さまざまなサービスを展開する企業

※ Autono-MaaS とは、Autonomous Vehicle（自動運転車）と MaaS を融合させたトヨタ自動車株式会社による自動運転車を利用したモビリティサービスを示す造語です。

## 2. 当行の参画経緯

MONET Technologies 株式会社は、「モビリティサービスを通じて人々の暮らしをもっと豊かに」という企業理念のもと、企業や自治体と連携し、自動運転社会を見据えた MaaS (Mobility as a Service) 事業を展開しています。

今般、MONET Technologies 株式会社は、モビリティイノベーションの実現に向けた『なかまづくり』の一環として、企業間の連携を推進する「MONET コンソーシアム」を設立したことを受け、当行も新たな価値創造を推進するためには業界・業種問わず多くの事業者と連携することが必要であると考え、「MONET コンソーシアム」に参画いたしました。

### 3. 「MaaS 戦略チーム」の立ち上げについて

今後「日本版 MaaS」の実現と普及が期待される中、当行は自動車産業の中心地である愛知県の愛知営業本部内に「MaaS 戦略チーム」を立ち上げました。

当行は、取引先の MaaS 関連の新事業に関する課題・ニーズや成長戦略のコンサルティングを行うとともに、「MONET コンソーシアム」への参画を通じて、多くのサービス事業者と連携し、新たなモビリティサービスを推進・共創することで、移動における社会課題の解決やシームレス金融の実現等新たな価値創造を推進してまいります。

**【MaaS 戦略チームに関するお問い合わせ先】**

愛知営業本部 愛知営業グループ MaaS 戦略チーム 小澤・岩間

0 5 2 - 9 6 1 - 8 7 6 1

以 上

【本件ご照会先：経営企画部ブランド戦略室 TEL：058-266-2512】